

学校推薦型選抜(専門・総合学科) 併願

専門学科・総合学科で学ぶ者を対象に、小論文(作文)および志望理由書と面接で判定します。

出願要件

次の①～③のすべてに該当する者で、出身学校長が推薦する者。(⑤は該当者のみ)

- ① 2024年4月以降に高等学校または中等教育学校において専門学科(専門教育を主とする学科)もしくは総合学科を卒業した者および2025年3月までに卒業見込みの者。
※学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者は、出願期間開始日の2週間前までに入試・広報部までお問い合わせください。
- ② 志望する学部・学科・コースの特性を理解し、入学後の学生生活および勉学に関して明確な志向と意欲を持つ者。
- ③ 国際教養学部(国際コミュニケーション学科/国際観光学科)の志望者で、「英語インテンシブプログラム」を志望する場合、「実用英語技能検定準2級」以上を取得している者。

出願期間

出願期間(締切日消印有効)	窓口受付日※	
2024年11月1日(金)～11月14日(木)	2024年11月15日(金)	9:00～15:00(守口キャンパス)

※窓口受付は出願書類の受付のみです。受付当日までにインターネット出願登録を完了しておいてください。

出願書類

- ① 志願票
印刷したインターネット入学志願票(アップロードした顔写真が印刷されたもの)。
- ② 志望理由書(本学所定用紙:ダウンロード)
本学や受験学科・コースの志望理由を400字程度で記入し、提出してください。
- ③ 調査書(文部科学省指定様式)
出身学校長が作成し、厳封したもの。
- ④ インテンシブ志望理由書(本学所定用紙:ダウンロード) 受験方法はP21参照
国際教養学部(国際コミュニケーション学科/国際観光学科)の「英語インテンシブプログラム」・「中国語インテンシブプログラム」志望の者は提出してください。
なお、「英語インテンシブプログラム」は実用英語技能検定準2級以上の有資格者が対象です。対象者はあわせて「資格証明書(コピー可)」を提出してください。(原本を提出した場合は選抜日当日に返却します。)
- ⑤ 入学検定料免除届(本学所定用紙:ダウンロード) 詳細はP31参照
入学検定料免除の対象となる者は、必要な証明書類を添えて提出してください。

注1) 推薦書は不要です。

注2) 窓口受付日を除き、出願書類の提出は郵送に限ります。インターネット出願登録で印刷した宛名を用いて、簡易書留速達郵便で郵送してください。

入学検定料

30,000円

選抜方法

- ① 小論文(作文):50点満点/試験時間 10:00～11:00(60分)
- ② 志望理由書・面接:50点満点

※国際コミュニケーション学科/国際観光学科「英語インテンシブプログラム」を志望する者は、「日本語と英語による面接」を実施します。

上記①・②および出願書類を参考に総合判定し、可否を決定します。

選抜日・選抜会場

選抜日	選抜会場
2024年11月23日(土・祝)	本学(守口キャンパス)

合格発表日・入学手続期間

合格発表日	入学手続期間(締切日厳守)
2024年12月2日(月)	2024年12月3日(火)～12月9日(月)

※合格結果は「合格発表日」の13:00から、受験生向けポータルサイトPost@net(ポスタネット)で発表します。
詳細はP33「合格結果の発表」を確認してください。

学校推薦型(専門・総合学科)の国際コミュニケーション学科/国際観光学科「インテンシブプログラム(英語・中国語)」受験方法

1 「英語インテンシブプログラム」

出願は実用英語技能検定準2級以上の取得者またはそれと同等の能力があると本学が認めた者が対象です。対象者はインターネット出願時に「英語インテンシブプログラム」を選択し、本学所定用紙(ダウンロード)の「**インテンシブ志望理由書**」と「**資格証明書(コピー可)**」を必ず提出してください。(原本を提出した場合は選抜日当日に返却します。)

なお、「日本語と英語による面接」を実施します。

また、英語インテンシブプログラムについては入学後の学科オリエンテーション時にも申込みができます(5～10名程度)。

2 「中国語インテンシブプログラム」

出願志望者はインターネット出願時に「中国語インテンシブプログラム」を選択し、本学所定用紙(ダウンロード)の「**インテンシブ志望理由書**」を必ず提出してください。

※「中国語インテンシブプログラム」では、入学後半年間の準備期間を経て、本学が定める基準を満たした者のみ本プログラムの継続受講が許可されます。

3 国際コミュニケーション学科/国際観光学科「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の合否

「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の合否判定は、国際教養学部各学科における合否判定とは別に行うため、「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の判定が不合格であっても、志望する各学科の一般生として合格することもあります。